

【サークル・部活動組】活動の一部にフェスタをどう使うか？

タイトル	サークル新人歓迎祭り／MARUGAME運動部!!	ドリームベースボール
主なターゲット	1. 出店①スポーツ及び文化系の社会人サークル ②スポーツ・習い事等こども向けチーム・教室 ③中高の部活(※文化部も参加可とする) 2. 回遊①社会人(特に若い層) ②親子(特にスポーツ・習い事を検討中) ③小中学生(特に小6, 中3)	1. 参加:①市内の野球チーム(社会人草野球) ②小中高の野球チーム 2. 協力:オリーブガイナース
活動内容	①野球場入口周辺にブース出店、勧誘合戦 ②球場内ビジョンを利用した活動告知動画投影 ③フェスタ内の体験プログラム提供(可能な団体) ④ステージを利用したPRプレゼン(3分程の短時間)	①オリーブガイナースと抽選で対戦チーム決定 ②当日対戦(1～3回程度×3チーム程度) 本物の野球の試合のような演出(マイクアナウンス等)
協力団体 市内類似事例	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に300以上のサークル(正式リストはない?) ・学生等ボランティア人材がほしいNPO 	<ul style="list-style-type: none"> ・オリーブガイナース ・プロ野球2軍オールスター開催
集客に向けた 情報発信方法	①丸亀市広報誌 ②マルタス等にてチラシ配布・ポスター貼付け ③中野美奈子さん(丸亀市出身市内在住元フジテレビアナウンサー)協力:当日MC及びSNS等を通じて事前告知 ④地元出身のプロアスリート等への協力依頼 ⑤うどん祭りの併催(日本うどん協会を通して香川県内の有名店に出店協力依頼) ⑥YouTube配信(各サークル等の活動の様子を動画配信)	
企業協賛 獲得方法	①1日限定の企業広告 ②企業内サークル活動の出店や協力要請 ③出店料(うどん祭り等)	

【イベント組】フェスタ開催を“繋がりづくり”にどう活かすか？

タイトル	大人の本気シリーズ	こども主役
主なターゲット	①個人:本気でスポーツに打ち込んでいる(いた)大人 ②企業:企業の部署、野球部等の単位での参加 ※いずれも子供を連れてきてくれることを期待	①参加者:こども(小学生) ※協力する大人 ②協力者:出店者
活動内容	1. 実施種目 個人種目:①100m走、50m走(全力fifty):電子計測機器を設置し会場に来れば誰でも計測できるように工夫 ②体力測定の種目(過去にスポーツ推進課で実施) ②団体種目: 2. 期待効果 ・ユニフォームで参加等で住民への認知向上 ・ES向上(社内のチームビルディングに活用)	1. 活動名称: まるがめジュニアジョブサポーター ・出店者が1回15分程度の短いミッションを用意 ・こどもがそのミッションを遂行 2. 期待効果 ・こどもにとっては職場体験、社会経験が得られる ・継続実施してこども達のスキルが上がることで少ない人手でも出店が可能となる ・地域内(事業者とこども・親)との繋がりが形成
協力団体 市内類似事例	①小学校(学校でのチラシ配布を通じた周知) ②商工会議所(市内の企業への周知)	①「イベント会議室」(県内の出店経験ありの事業者) ②こども工務店(※市外の事例)
集客に向けた 情報発信方法	①小学校での周知を通じて親の参加を促す ②商工会議所	①こども:小学校での周知 ②出店者:「イベント会議室」(LINEグループ:153件登録)
企業協賛 獲得方法	①市内企業(広告枠+ボランティア休暇制度活用での参加を促す) ②スポーツ系メーカー ※手作り感を出すのか←→規模追求も目指すのか により取るべき方法が異なる(要議論)	・市内事業者(飲食・物販)

【イベント組】フェスタ開催を“繋がりづくり”にどう活かすか？

タイトル	ファミリー層
主なターゲット	①子育て世帯(主として小学生のいる親子) ②市民活動グループ(新たなメンバー獲得、活動周知の場として活用)
活動内容	①スタジアム全体を使った「逃走中」 ②「スタジアムで〇〇」(ヨガ、体操、ランニング、国際交流等の市民活動のハレの舞台として) ⇒ サークル・部活動系と類似?
協力団体 市内類似事例	市内小学校で「全校で逃走中」の取組事例あり マルタス(NPO、市民活動団体へのリーチ)
集客に向けた 情報発信方法	①こども:小学校での周知 ②マルタス経由で市内NPO、市民活動団体「市民活動者」(ライングループ)へ周知 ③SNSで発信
企業協賛 獲得方法	・市内事業者